

公表: 令和5年3月18日

事業所名 キンダー・ラボかのん

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	0	・活動内容、利用者状況に合わせて部屋を分け活動している。	
	2 職員の配置数は適切であるか	2	2	0		・4名体制で支援を行っているため職員の配置は適切である。 ・午前中や午後一にて保育所等訪問支援を同スタッフにて行っているため、職員の忙しさを改善していけるように検討していく
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	0	0		
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	1	0		
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	0	・年1回のアンケートを実施	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0		
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	1	3		
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	0	・月に1度の法人研修と外部研修への積極的な参加。	
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0		
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	0	・必要に応じてWAVESやMIMを使用 ・アセスメントは行っているが、ツールの活用が上手くできていない。	・ツールと支援の連動を考えながら個別支援目標に反映させていけるように勉強していく
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	・朝の打ち合わせやスケジュールの入力時など	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0		
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	0		
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0		
15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0			

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	1	0	・支援終了後打ち合わせ等の集まる形式は取っていないが都度その日の情報共有はしている ・朝と昼の打ち合わせ	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	0	0		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1	0	職員の日程調整や人力的にむずかしい場合参加できないときがある	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	1	0	・保護者様とのやりとりをすることが主になっている ・連携できている学校とは行っている	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	0	3	・対象のお子さんのご利用がないため	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	0	3	・中学年～のお子さんがほとんどであるため	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	1	1	・今のところ卒業後に福祉的就労につながっていないため今のところなし	・今後福祉的就労へ繋がる方も出てくるかもしれないので、研修等に参加し移行に関しての流れを勉強していく
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2	0		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	4	・交流の機会はない	・直接的な交流はなく、通っているのを知られたくない児童もいるため現状維持を予定している
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	0	0	・担当者みの参加	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	0	0	・ペアレント・トレーニングを県委託のもと実施している	
保護者への説明	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0		

責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	1	2		・保護者向け勉強会を今年度から実施しはじめたため、継続的に来年度も行っていけるように法人全体で頑張っていく
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	・苦情があった時には情報共有および対応等についてスタッフ間で話し合いをしている	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1	0	・各事業所別でブログを行っている	・事業所のブログや行事についての案内文書はあるため、定期的に周知できるようにしていきたい
	35	個人情報に十分注意しているか	4	0	0		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	4	・今のところない	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	2	0	・保護者周知できているものもあれば事業所内周知のみのものもある ・契約時に保護者へ渡している ・委員会でマニュアルの見直しをしている	・保護者周知できるようにマニュアルの情報等を渡していける流れを考えていく
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	・避難・通報訓練を実施 ・定期的に行ってはいるが、周知が必要だと感じた	・周知していけるように年間予定やブログ等での情報を出していく
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	・虐待防止委員会を設置し研修会等への参加をしている	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	0	1	・契約の際に書面での説明は行っているが、身体拘束を行っている利用者様がない状態。必要性の有無を再度見直し、必要な場合は同意書をいただいでおく必要があると感じる。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	0	1	・医師の指示書はないが、アレルギーの確認はご本人、ご家族にしている	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	1	0	・ヒヤリハット事項があった時には、記録に残し共有しているが事例集という形にして共有はされていないため作成・共有したいと思う	・ヒヤリハットの記録は残し共有しているが、事例集という形ではないため今後作成していけるようにする	